

立川・生活者ネットワーク
〒190-0004 立川市柏町 4-6-21(新住所)
TEL: 042-535-9110
FAX: 042-535-9116

投票率 UP と投票の権利を守るため

【一般質問から】

自転車が安心して走行できるように！

多様性への配慮
投票所での本人確認

選挙は議会制民主主義の根幹ですが、国政選挙、地方選挙を問わず、投票率の低下・低迷が深刻です。投票に関わる障壁を少しでも減らし、より多くの有権者に投票をしてもらいたい。そんな思いから今回は投票について、質問・提案しました。

■投票所での名前の読み上げをやめる提案

各種選挙において市では投票所で、投票者のフルネームを読み上げて本人確認をしていますが、そのことに心理的負担を感じる性的少数者の方や、個人情報保護の面から不快感を抱く方などがいます。指差しなど他の方法を採用している自治体もあり、本市でも確認方法を改めるよう求めました。

市の答弁：なりすましや二重投票などの不正・間違いを防止するため、本人確認は重要だが、他市の事例を検討していく。

投票所での名前読み上げの問題は、2020年以前から声が上げられてきた。配慮を求める理由は、

●生まれた時の性(戸籍上の性別)とは異なる性で生活している。●戸籍名を知られたくない。●通称名で生活している。●著名人 などがある。

これらの理由により投票に行くことを避ける人も実際にいると言われている。

読み上げを見直した自治体は、●入場整理券の名前を指差しで確認●入場整理券に「読み上げを希望しない」欄を設ける などがある。

投票の権利を守るために、立川市でも、早急に名前の読み上げをやめるべきと考えます。

路上コインパーキングの整理を

立川市内には①羽衣町いちょう通り(右写真)②RISURU ホール南側③立川駅ロータリー西側一の3カ所に路上パーキングがありますが、使用率はいずれも低い現状です。



一方で、道交法の改正により、来年4月から自転車の歩道走行などに青切符(反則金)が導入されます。自転車が車道を走りやすくするためにも、路上パーキングを整理してほしいとの市民の方の要望から設置理由や利用率などを市側に質問しました。市の答弁は、都公安委員会や警視庁が管理しているため、詳細は分からないということでした。立川市の市道にある路上パーキングなので、しっかりと利用状況などを把握し、整理できるものは整理するなど、警視庁側と協議してほしいと要望しました。



【環境まちづくり委員会より】

ウォーターPPPについて



国が進めるウォーターPPPは「2027年度以降、污水管改築の補助金を受ける際にはウォーターPPPの導入を条件とするものです」公共事業とは違い利益が優先される民間で「維持管理の質」「(適切な)使用料金」「運営の透明性」を担保することや「災害時の責任」の明確化と「早期復旧」に向けた取り組みなど、専門家により課題が指摘されています。また、一旦事業を手放してしまうと、事業の技術の継承が途絶えてしまい、民間が撤退した場合には事業の継続が難しくなります。下水道は公衆衛生や防災にかかすことができないライフラインのため維持管理は市が行うべきと考えます。

ウォーターPPPとは、上下水道事業の運営権から修繕、料金徴収まで一括して民間事業者に委ねる「コンセッション方式」と、同方式への原則10年後の移行が前提の「官民連携方式」の総称。コンセッション方式はいわば「民営化」。市は下水道事業を官民連携方式とすることを検討中。